

【記入例】

委任状の有無：有

開設者：株式会社県庁薬局 代表取締役 宮崎太郎

薬局の名称：県庁薬局

開設者が法人の場合は代表者氏名も記入

診療所等物価支援事業申請書兼実績報告書

診療所等物価支援事業について、次のとおり申請し、診療に必要な経費を対象

手書きの場合は横の給付額を記入

※エクセルファイルで作成の場合は該当区分に○を入れると自動反映される。

【申請額】

所属する同一グループ内の保険薬局の数として1店舗以上5店舗以下（当該保険薬局を含む）である保険薬局に該当（R7. 4. 30時点） ※該当する場合は○を記載
○

給付額
85,000円

=

算定額
85,000円

所属する同一グループ内の保険薬局の数として6店舗以上19店舗以下（当該保険薬局を含む）である保険薬局に該当（R7. 4. 30時点） ※該当する場合は○を記載

×

給付額
75,000円

=

算定額
0円

所属する同一グループ内の保険薬局の数として20店舗以上（当該保険薬局を含む）である保険薬局に該当（R7. 4. 30時点） ※該当する場合は○を記載

×

給付額
50,000円

=

支給申請書兼請求書の2. 支給申請額に記入

申請額
85,000円

委任状の有無：

開設者：

薬局の名称：

診療所等物価支援事業申請書兼実績報告書

診療所等物価支援事業について、次のとおり申請し、診療に必要な経費を対象とした支援を受けたことを報告します。

【申請額】

<p>所属する同一グループ内の保険薬局の数として1店舗以上5店舗以下（当該保険薬局を含む）である保険薬局に該当（R7.4.30時点） ※該当する場合は○を記載</p>		<p>給付額</p> <p>85,000円</p>	=	<p>算定額</p> <p>0円</p>
<p>所属する同一グループ内の保険薬局の数として6店舗以上19店舗以下（当該保険薬局を含む）である保険薬局に該当（R7.4.30時点） ※該当する場合は○を記載</p>	×	<p>給付額</p> <p>75,000円</p>	=	<p>算定額</p> <p>0円</p>
<p>所属する同一グループ内の保険薬局の数として20店舗以上（当該保険薬局を含む）である保険薬局に該当（R7.4.30時点） ※該当する場合は○を記載</p>	×	<p>給付額</p> <p>50,000円</p>	=	<p>算定額</p> <p>0円</p>
				<p>申請額</p> <p>0円</p>